

【報道資料】

2008年4月15日
財団法人日本産業デザイン振興会

2008年度グッドデザイン賞の応募受付を5月8日から開始



- ・ 新たな審査理念を確立するとともに審査領域を再編
- ・ 5月14日に内藤廣審査委員長による記者説明会を開催

総合デザインプロモーション機関の財団法人日本産業デザイン振興会(東京都港区 会長: 岡村 正)は、2008年度グッドデザイン賞の応募受付を、5月8日から6月11日までの期間、グッドデザイン賞のウェブサイトを通じて行ないます。

グッドデザイン賞は、商品、建築/環境、コミュニケーション活動など、身の回りのあらゆる領域のデザインを応募対象とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の活動です。

2008年度は1998年の事業民営化以降初の大幅な再編を行いました。応募受付は5月8日から開始し、一次・二次審査を経て10月8日に受賞発表を行ない、11月6日に表彰式を開催します。また8月22日～24日には、本年度の審査対象を広く一般むけに公開するデザインフェアを東京ビッグサイトで開催します。

■2008年度グッドデザイン賞

応募受付期間: 5月8日(木)～6月11日(水)

応募方法:グッドデザイン賞のウェブサイトから登録 <http://www.g-mark.org>

受賞発表:10月8日(水)

表彰式:11月6日(木)

応募対象:あらゆる商品、建築/環境デザイン、コミュニケーションやプロモーション活動などで、原則としてグッドデザイン賞受賞発表日(2008年10月8日)に発表できるもの。

審査委員長: 内藤 廣(建築家/東京大学大学院 教授)

審査副委員長: 森山 明子(デザインジャーナリスト/武蔵野美術大学 教授)

安次富 隆(プロダクトデザイナー/ザートデザイン 取締役社長)

主催: 財団法人日本産業デザイン振興会

応募に関する詳細情報はグッドデザイン賞のウェブサイトです。

<http://www.g-mark.org>

■2008年度グッドデザイン賞の改善点について

52年目となる2008年度のグッドデザイン賞は、1998年の事業民営化以降初めてとなる大幅な見直しを行います。商品だけでなく、建築・環境、広告やウェブサイトなどのコミュニケーション、企業のブランドづくりやデザインが主導する技術開発など、従来の部門別による編成を見直し、生活者を中心軸に置いた広範な分野を対象とします。このため、1998年度に設けた審査基準に替わり以下に掲げる「グッドデザイン賞の審査理念」を新たに策定したほか、特別賞の再編も予定しています。詳細は5月8日までにウェブサイトにて発表していきます。

グッドデザイン賞の審査理念

人間 (HUMANITY) もの・ことづくりへの創発力
本質 (HONESTY) 現代社会への洞察力
創造 (INNOVATION) 未来を切り開く構想力
魅力 (ESTHETICS) 豊かな生活文化への想像力
倫理 (ETHICS) 社会・環境への思考力

2008年度グッドデザイン賞記者説明会を開催

本年度のグッドデザイン賞の審査方針と特徴をプレス向けに説明する会を開きます。

なお、この説明会には内藤委員長、森山副委員長が出席します。

当日は、5月15日から東京ミッドタウン・デザインハブにて開催する「What's GOOD DESIGN 2008」展会場もいち早くご覧いただき、新しいグッドデザイン賞のめざす方向性をご理解いただく場となります。ぜひご参加下さい。

日時: 5月14日(水) 14:00~15:00 (受付開始:13:30)
15:00より「What's GOOD DESIGN 2008」展会場のプレスプレビューを行いません。
出席: 内藤 廣(2008年度グッドデザイン賞審査委員長 建築家 東京大学大学院 教授)
森山 明子(2008年度グッドデザイン賞審査副委員長 デザインジャーナリスト
武蔵野美術大学 教授)
会場: インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター
(東京都港区赤坂9-7-1ミッドタウン・タワー5階 東京ミッドタウン・デザインハブ内)

お手数ですが、同封の出欠返信シートで5月8日(木)までに出席をお知らせ下さい。

<ご参考>

東京ミッドタウン・デザインハブ第10回企画展

What's GOOD DESIGN 2008

会期:5月15日(木)~6月11日(水) 11:00~19:00(会期中無休)

会場:東京ミッドタウン・デザインハブ 入場無料

本件についてのお問い合わせ:

財団法人日本産業デザイン振興会 広報(担当:秋元)

Tel. 03-6743-3777 Fax. 03-6743-3778 e-mail press@g-mark.org